

自由記述

本日の勉強会の感想や今後の小城市の地域づくりについての意見など、ご自由にお書きください。

| No. | 地区 | 年齢 | 性別 | 意見・感想 |
|-----|-----|---------|----|--|
| 1 | 桜岡 | 40歳代 | 女性 | 三里地区でまちづくり協議会が立ち上がり、見本となって他の地区でもまちづくり協議会が立ち上がればと思います。 今、高齢者(老人会)は老人会、子どもクラブは子どもクラブ、と単独で動いており、連携をどうとれば良いのか分からないのではと思います。 大変とは思いますが、それぞれの分野(幼稚園、小学校)、自治会、民生委員とアンケート(希望)をとってもらい、まとめて地域づくりにつながればと思います。 ぜひ、行政が立ち上がってもらえたらと思います。 |
| 2 | 桜岡 | 40歳代 | 女性 | コミュニティ組織の変せい改革は、小城市の様々な地区で必要だと思う。 特に今後、防災においては女性目線・子ども目線の対策が必要となってくるので、力をいれていきたいし、みなさんにも興味をもってもらいたい。 |
| 3 | 桜岡 | 70歳以上 | 男性 | 佐賀大学五十嵐教授の話をもう一度受講したい。 |
| 4 | 桜岡 | 70歳以上 | 男性 | 三里は大変ありがとうございました。 今後考えています。 |
| 5 | 晴田 | 10～20歳代 | 男性 | 今後、三里まちづくり協議会が設立した時に、三里が今以上に良くなっていき、それが小城市全体に広がっていくことを期待しています。 |
| 6 | 晴田 | 50歳代 | 女性 | 集落の中でも、40代になっても代替わりもせず、区の行事にまったく参加しない人もいます。もちろん消防団にも参加してません。 また、アパートや新しい住宅の人達とのコミュニケーションも取れていません。 子どもクラブ等を通じて取ろうとしていましたが、うまくいきませんでした。 このような現状で地域づくりができるのか、不安に感じています。 |
| 7 | 晴田 | 60歳代 | 男性 | ・地縁団体から志縁団体への結びつきを強く感じた。 ・先進地の佐賀市でも人口減ではないですか。社会資本(インフラ)の充実が必要。 ・コミュニティの強化にはとても良い事だと思います。 |
| 8 | 三里 | 60歳代 | 男性 | 今後も開催して下さい。 |
| 9 | 三里 | 60歳代 | 男性 | 協働の意味が理解できた。 大変参考になる研修会だった。 |
| 10 | 三里 | 60歳代 | 男性 | ・各区(180)への出前講座などを、2018年度は計画的に「協働によるまちづくり」について説明会をやってみるとよいのでは。(小学校区でも可) ・各小学校区へのアンケートの実施とそのまとめの報告も今後検討し、実施すべきでは。 ・五十嵐先生の講演はとても参考になるもので、「DVD」などに編集し、各区へコピーを渡して勉強会の参考資料にして、地域の方々に「市民主体の協働によるまちづくり」とは何であるのか、しっかり周知・啓発を図るべきと思う。 「DVD」は著作権の問題があるので、五十嵐先生と交渉し、実現してもらいたい。 |
| 11 | 三里 | 70歳以上 | 女性 | 参加してとても良かった。 一人一人が意識をもって取り組むべきだと思っております。 |
| 12 | 三日月 | 10～20歳代 | 女性 | 住民主体の活動のスタートは、当事者意識であるということを学べ。 |
| 13 | 三日月 | 60歳代 | 男性 | 活気ある地域にする為に今、町おこしのもよおしをしています。 私は「グループ三日月21」として、「ムーンファンタジアin三日月」とかクリスマス会等、自分も楽しみながらしています。 小城市にお願いですが、予算もしっかりつけていただいて、もっと盛り上がるような行事をしていきたいと思っています。(地域の為に)(自分の為に) |
| 14 | 三日月 | 60歳代 | 女性 | ・小城町のまちづくりは住民主体というより各団体が個々に取り組んでいるように思う。情報を共有して一本化することが必要だと思う。 ・三日月の住民ですが、三日月が小学校区に入っていないのはなぜか？ ・「地域コミュニティと協働の地域づくり」という講話が今、私の住む三日月町、旧小城町のかかえている問題点の改善策に光があてられたような気がする。 それから、活動の可視化(実際の活動を見せる、ネット・SNSの活用など)が大切だと思った。 |

| No. | 地区 | 年齢 | 性別 | 意見・感想 |
|-----|-----|---------|-----|---|
| 15 | 三日月 | 60歳代 | 無回答 | ・行政、自らが企業会計の(市財政の)不正を正し、市長がゼネコンベッタリでない組織をつくるべき。自ら、疑義のないえりを正して欲しい。それが見本・模範として先決です。 |
| 16 | 三日月 | 70歳以上 | 男性 | 総論は良かった。 もう少し各論をもう少し多く話してほしかった。 |
| 17 | 牛津 | 10～20歳代 | 男性 | ・五十嵐先生の講話にあった「つながるさがし」のようなWEBサイトの開設が小城市でも早急に必要になってくると思いました。 ・当事者意識を持った人達を増やすことに意識を持たないと協働によるまちづくりは進まないと思いました。 ・大変勉強になりました。ありがとうございました。 |
| 18 | 牛津 | 30歳代 | 男性 | まちづくりについてもっと知りたいと思いました(必要性・目的・事例) |
| 19 | 牛津 | 30歳代 | 女性 | 地域づくりについて関心が高いこと、生活支援コーディネーターなので、ある程度内容に共感できましたが質問の内容を聞いていると、なかなか共有することは難しいなと感じました。 ただ努力が必要なので、がんばろうと思います。 |
| 20 | 牛津 | 60歳代 | 男性 | まちづくりには、住民が多く住む様にしなれないと思う。 いかに、住みたいと思う町にするかが一番だいじでは？ |
| 21 | 牛津 | 60歳代 | 男性 | 協議会を組織化することが目的であるよりも、住民、各種団体、多世代(特に30～40代)が参加して、対話による地域の課題・生活の課題を共有している過程が重要である。「この過程(ワークショップ)が協働一歩であることがわかった」 |
| 22 | 牛津 | 60歳代 | 男性 | 協働でよいアイデアがあっても行動できる人と金がないとただのシナリオで終わる。まつりをすることがまちづくり？イベント開催がまちづくり？六次産業がまちづくり？観光で人をよぶことがまちづくり？まちづくりって何？老人会、育成会、婦人会の活動がまちづくり？ 仕事を理由に何も協力しない人はどうする？一部の協力者で実施、これでよい？平和ぼけが主な原因。災害や戦争、命を落とすようなことがないと地域とはいっても一部の活動で終わる。 ワークショップに参加する人、行事に参加する人、個人活動中心な人を引きつける…強制力のある組織がないと進まないよ。 アンケートも意見集めだけでは何もならない…実行がすべて。 |
| 23 | 牛津 | 60歳代 | 男性 | まちづくりは人口を増やす、商店街を元気にしたいと話がありますが、住んでいる人達が元気になるまちづくり、家に引きこもった人達も外に出られるまちづくり、そんな人の顔の見えるまちづくりが大事だと思う。 「来た道、行く道、みんな幸 まちづくり」 人はみんな年をとる |
| 24 | 牛津 | 70歳以上 | 女性 | 一人の力では力不足だが、いろんな部会をまき込んでの力は、思った以上の力になるという事は分かっているが、さて、その中心になる人が、本当に集まってくれる人が何人居るだろうか。その呼びかけを誰がするのか。 トップになってくれる人が中々いない。引っばってくれる人がいない。 私も人を引いていく程の器もないし、どっちかといえづいていきたい方なので、協力はするけど自身ではできません。 しかし、まちづくりには何とか力をそえたいと思う。 |
| 25 | 芦刈 | 40歳代 | 男性 | 協働、そして協働によるまち協が立ち上がること、その必要性が広がり理解されることは非常にうれしく思います。 大事なものには時間がかかるもの。永続的で対等性を確保した支援が必要。 協働が浸透してきたのか、講師の姿勢や講話の内容も濃く、具体性に富み、とても分かりやすかった。 小城市が生き残るため、さあどンドンやりましょう！ |
| 26 | 芦刈 | 70歳以上 | 男性 | ・小城市(行政)が各まちづくりの役にたつように、後押が一歩たりない。 ・必ず主導権を(お金)補助金等。 ・各まちづくりに一任し、助成することがまちづくりと思う。 |
| 27 | 芦刈 | 70歳以上 | 男性 | 本日の講話は、非常に良かったと思います。 |
| 28 | 芦刈 | 70歳以上 | 女性 | 地域に誇りをもつことが地域の活性化になるのでは。 とても刺激になり参加してよかった。 |
| 29 | 市外 | 60歳代 | 男性 | ゆるやかなネットワーク→入りやすくなる。当事者意識をもてるようになる。 |